

(様式2(1))

事業所名 あつがるグループホームみつ

作成日: 令和 3年 4月 8日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	日々のかかわりの中で5つの理念を実践出来るよう共有する機会が年に1度と少ない。	毎月理念を共有する機会を作る。	5つの理念から月毎に1つ重点理念にあげ、1か月間その理念を重点的に実践するように心がける。	12ヶ月
2	33	重度化した場合や終末期のあり方について、事業所としての方針や出来ること出来ないことを口頭だけでなく、文面で説明する機会を作る。	施設の方針や出来ること出来ないことを契約時に文面で確認し、重度化した時や終末期になった際の方針を確認しておく。	重度化した場合や終末期のあり方について、施設の方針や出来ること等を説明出来る書面を作成する。	12ヶ月
3	35	災害時、法人としての備蓄はあるが施設独自では飲料水のみ。食料やその他備品の準備を行う。	非常食や毛布等の備蓄品を用意し、定期的に整理を行う。	非常食と毛布等の防災用品を購入する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。